

# 稲田の子

## 貴重な声が学校を変える！ご協力ありがとうございました 学校改善に向けた上半期保護者アンケートを受けて



保護者のみなさまの貴重なご意見を寄せられる学校アンケート。今年度は上半期の取組について評価しながら、下半期の教育活動に生かすべく、はじめて前半の教育活動についてアンケートをお願いしました。

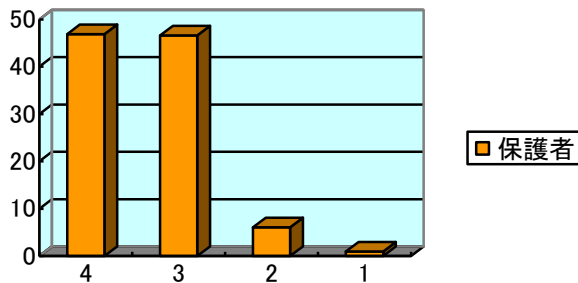
今年度は回収率が60%程でしたが、項目を限定してお尋ねしたアンケートは、お子さんの姿を通して、稲田小学校の取組に大変高い関心と期待が大きい様子がうかがえるものとなり、大変うれしく感じております。

既に下半期に向けてアンケート結果を生かした協議や実践が進められていますが、今後も保護者のみなさんと連携し、子どもたちのためによりよい教育活動を進めていきます。ご協力ありがとうございました。

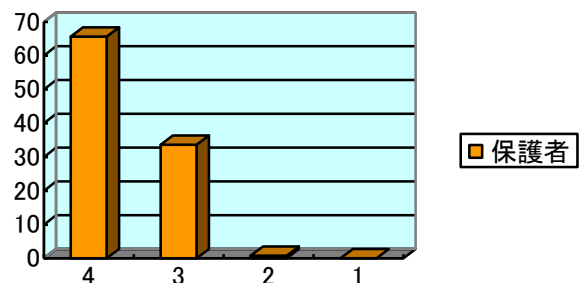
(評定～4：よい、とても思う 3：だいたいよい、そう思う 2：あまりよくない、思わない 1：よくない、思わない 縦軸単位はパーセント)

### 保護者アンケート結果

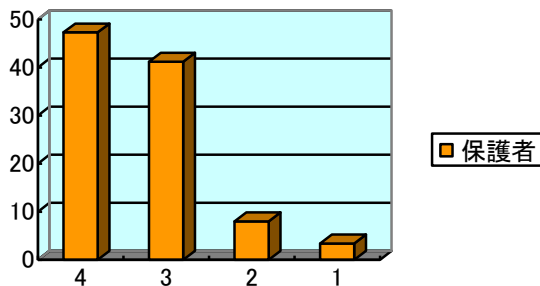
①学習への意欲的な取組



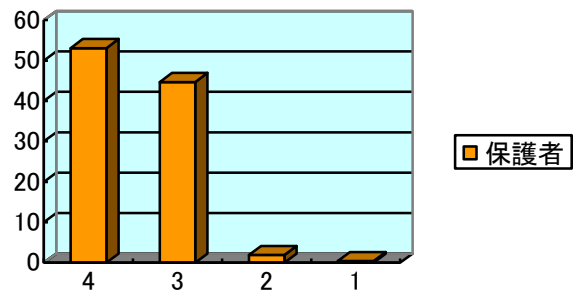
②行事全般の取組



③PTA活動 とつと倶楽部  
運動会新座席とりシステム



④学年学級通信・学校通信  
保健便り・HP等情報発信



### 4つの質問項目の結果から

- ① はおおむねよい評価をいただいています。お子さんの学力の定着と向上は大変気になるところでありますが、教職員の熱意あふれる指導、きめ細やかな指導、がんばり、配慮等でお子さんは元気に成長している等お褒めの言葉も寄せられました。学力の向上に欠かせない学習意欲と家庭学習を大切にしながら、今後も子どもたちの健やかな成長を願い、学力、体力、心の成長等、具体的でわかりやすい取組に努めてまいります。

- ② 行事全般についても、よい評価をいただきました。共働き等お仕事の関係で、学習発表会の発表時間について、はやく知らせてほしいという声や、音楽会や外部講師を活用した取組にPTAの参加希望も寄せられています。可能な範囲で地域・保護者への案内を進め、協働できる教育活動を進めます。
- ③ この項目は、新しく取り入れられた「運動会新・座席とりシステム」についての声として、今回最も多くの声が寄せられました。PTA三役や「とっと倶楽部」の協力もいただき、大きな混乱のない実施など、くじ引きにしたがった座席とりはおおむね好評でした。通路の確保、一区画の広さ、卒業学年への優先権他マナー全般にわたる課題も寄せられています。今後現システムの改善を進めていきます。
- ④ 毎日のホームページの更新等、いつでも新しい情報がすぐに手に入ることなど大変好評です。今後も、学校通信等各種「おてがみ」とともに読みやすい、親しみやすい構成を考えてまいります。

以下は、保護者アンケートで寄せられた主な意見や質問等に対する学校としての回答を、Q&A形式にてご紹介いたします。

## <自家用車来校について>

### 1. 参観日等混雑時の車の誘導をありがとうございます。互いに譲り合いができるとういです。

A1. 校区の広い本校ですので、参観日等の行事をはじめ、登下校時に自家用車で送迎をされるご家庭が多いです。限られた駐車スペースですので、互いの譲り合いは大切なご指摘です。運動会や学習発表会は、のべ2000～3000人の保護者方にご来校いただいています。引き続き教職員で可能な範囲での乗用車の誘導を行います。今後、降雪等によるお迎えも予想されますが、必要な場合は乗り合わせや徒歩での来校等に引き続きご協力をお願いします。

## <あいさつについて>

### 2. 子どもたちのあいさつが足りないように思います。

A2. これまでもあいさつの声掛けをしてきていますが、引き続きご指摘の声が寄せられています。挨拶は心の懸け橋。子どもにその心を育むためには、まずは大人からとらえ、学校でも教職員自らが子どもたちへ、保護者へ、地域の方へ、来校者へ進んで挨拶していくことを引き続き大切にします。ご家庭でも、起床時、外出時、食事のとき等についてもあらためて自然にできる雰囲気大切にしたいと願っております。

## <いじめ問題について>

### 3. いじめ等防止のため、子どもたちとの話し合いを大切にしてほしいです。

A3. 全国的にいじめ問題やスマホ・携帯電話によるトラブルなど取り上げられております。保護者のみなさんにおかれましても、気になることとお察しいたします。子どもたちが自分事として、問題意識をもちながら生活することは大変重要なことです。そのためにも日常の指導、道徳での指導の充実は欠かせません。教師側からの一方的な指導に陥らないよう、子ども達に寄り添い、また議論などしながら、心に染み入る指導に心がけていきます。

## <通学路について>

### 4. 冬場の押しボタン信号機が雪によじのぼって押さなければならないことがあり、危険です。

A4. 年々雪が多くなってきている様子がうかがえます。登下校の危険を鑑み、昨年度は降雪により2度も臨時休校になりました。押しボタン信号機付近の雪山は帯広市へのお願いとともに、学校でも校区内巡視の中で対応していきます。現在、学校前押しボタン信号機で登下校を見守る「ふれあいパトロール」は、井原宗司さんおひとりとなっております。教職員でも見守り体制を検討してまいります。保護者、地域の皆さんにおかれましても、見守りのご協力とともに、気にかけていただけますと幸いです。

保護者アンケート等の目的は、現在義務付けられている学校評価での自己評価の客観性を高めるために行うものです。

頂戴した貴重なご意見、ご感想、ご要望等具体的な内容については、学校として謙虚に受けとめて、下半期の学校改善に努めて参ります。引き続き家庭・地域・学校が手をつなぎながら、協働でよろしく願います。